

美しい佇まいと着心地のよさが共存する、 日本ブランドの「洗練ワンピース」

上品な佇まいだけでなく、纏ったときの心地よさも重視する
おしゃれ賢者は、世界的にも勢いを増す日本ブランドに夢中です。
「マメクロゴウチ」をすすめる中野香織さんは、「日本の美学や伝統を
現代的な機能性やモード感と両立させた、世界で評価される傑作」と絶賛。
無類のワンピース好きのファッション・エディター、川村有布子さんは
「オーラリー」を推薦。素材と立ち姿の美しさを高く評価しています。

#25

「オーラリー」

「成熟世代となった
自分のリアルクローズに
欠かせない、素材のよさと
程よい存在感に魅せられて」

川村有布子さん
ファッション・エディター

#24

「マメクロゴウチ」

「日本の女性の優美で
控えめな艶やかさを
無理なく演出する、
汎用性の高さは見事です」

中野香織さん
服飾史家



名品DATA

ワンピース ¥96,800 (オーラリー)
●素材：キャメル ●カラー：ダークブラウン ●特徴：モンゴルの大自然で育まれたベビーキャメルを100%使用し、丁寧に起毛したフリンネル素材。なめらかでしっとりとした質感をもつ、キャメル素材特有の落ち感を生かしたしなやかなドレーピングが秀逸。シンプルでいて華やかさもあるため、誰と会う日でも、どこへ行く日でも自信をもって出掛けられそう。

名品DATA

ワンピース ¥103,400 (マメクロゴウチ オンラインストア) ●素材：ウール、ポリエステル製の裏地付き ●カラー：ネイビー ●特徴：アイコン的な曲線のネックラインや袖口のスリットなど、「マメクロゴウチ」らしいディテールが詰まった一枚。ミニマルでありながら流麗なシルエット、適度な余白と色気を感じさせる首元と手元が、トレンド感とは一線を画す品格を漂わせる。



#7

サンローランの ピーコート

ファッションの歴史を拓いた一着は、時を経ても色褪せないもの。服飾史家・中野さんが今季、価値あるアイテムと見極めたのが「サンローラン」のピーコートです。「1962年に、イヴ・サンローランは新乗用用の防寒着から着想を得たピーコートを、女性のためのモードとして発表し、大ヒット。現クリエイティブ・ディレクターは創始者の大胆な精神を継承しながら、モダンなエッジを加えてアップデートしています」と評価。本誌の喜多も「メンズに由来する服らしい、かっこよさを堅持しつつも、着てみるとオーバーサイズなのにすっきりコンパクト。時代の気分を網羅しています」と絶賛。

名品DATA

コート ¥78,000 (サンローラン(サンローラン・バイ・アンソニー・ヴァレロ)) ●素材: 内層でしなやかなウール ●カラー: ネイビー ●仕様: ピーコートらしいダブルブレストと大きなデュードカラー、スラッシュポケットも備える。 ●コーディネート: パンツ ¥192,500・イヤリング ¥71,500 / 参考価格・バッグ ¥962,500 (サンローラン(サンローラン・バイ・アンソニー・ヴァレロ))

「1962年に、女性のための
モードとして誕生。
創始者の精神を継承しながら
アップデートされ、
現代の名品に」

中野香織さん
服飾史家

「メンズライクなのに、
小粋でバリらしい。
まさに「サンローラン」の
真骨頂/と唸りました」

喜多裕子
本誌エディトリアル・ディレクター

ここが名品/



CELEBRITY

ブリジット・バルドーも、
'60年代、「サンローラン」の
ピーコートでマスキュリン
な流行を取り入れて。



SILHOUETTE

スライム感のオーバーシール
エッジで、特に後ろが華や
かに広がるつくり。どこか
ノンchalantな印象も。